



TITLE:

表紙・まえがき・目次

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・まえがき・目次. 京都大学附置研究所・センターシンポジウム:
京都からの提言-21世紀の日本を考える (第10回) 「活力ある未来の "想
像" と新たな展開を求めて」 2015, 10

ISSUE DATE:

2015-03-14

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/216965>

RIGHT:



新たな知の
地平を拓く

京都大学 附置研究所・センター
22 Research Institutes and Centers
Kyoto University

京都大学附置研究所・センターシンポジウム
京都大学広島講演会



活力ある未来の〴〵想像〴〵と
新たな展開を求めて

京都からの提言

21世紀の日本を考える(第10回)

日時

2015.3/14 **土**

10:00 ▶ 17:20

場所

広島国際会議場
国際会議ホール「ヒマワリ」

報告書



新たな知の
地平を拓く

京都大学 附置研究所・センター
22 Research Institutes and Centers
Kyoto University

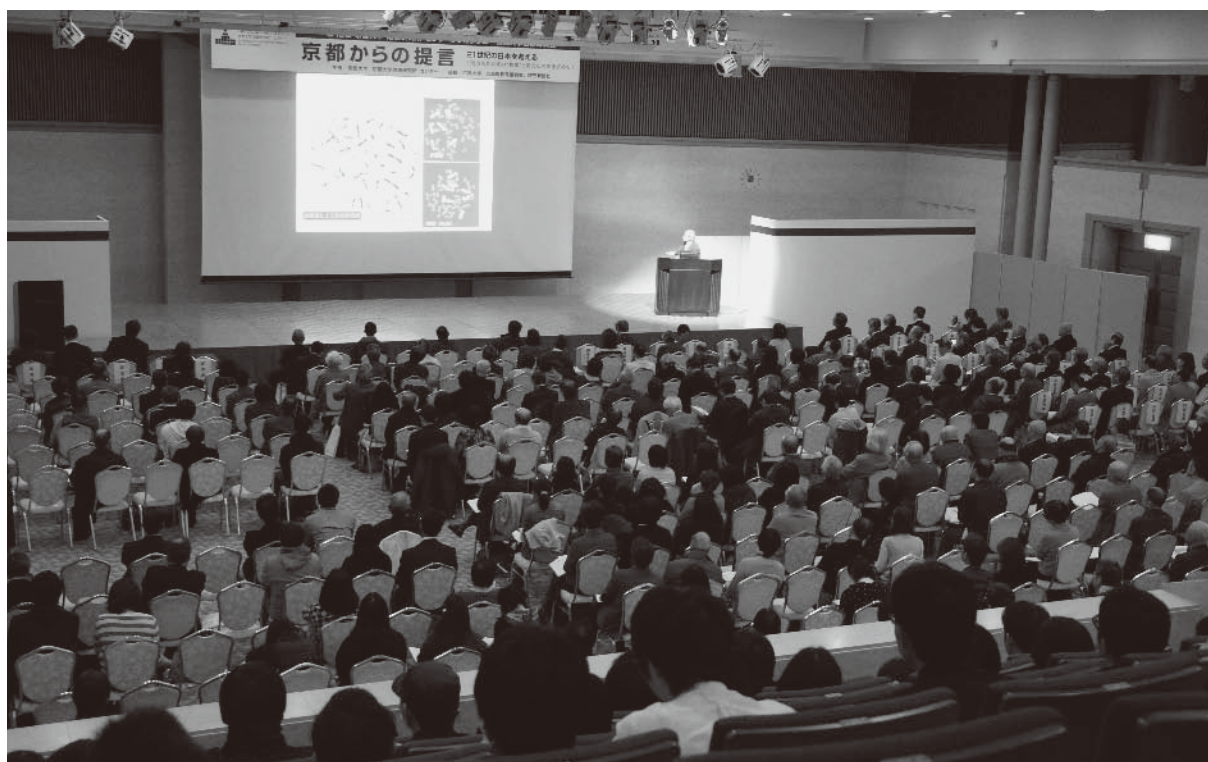


京都大学附置研究所・センターシンポジウム

京都からの提言 ― 21世紀の日本を考える(第10回)

報告書

活力ある未来の`想像、と新たな展開を求めて



京都大学「京都からの提言」事務局

まえがき

本学の 22 の附置研究所・センター主催のシンポジウム「第 10 回 京都大学附置研究所・センターシンポジウム 京都からの提言 21 世紀の日本を考える」を、平成 27 年 3 月 14 日（土）に広島市・広島国際会議場国際会議ホールにおいて開催いたしました。

今回のシンポジウムは、平成 17 年度に第 1 回を東京で開催してから丁度 10 年の節目にあたります。目まぐるしく変化する社会の中で大学のあるべき姿や役割が問われる今日、自由の学風を重んじる京都大学らしさを継承しながら、その中で次の 10 年を見据え、附置研究所・センターが大きく飛躍することを主旨に、「活力ある未来の“想像”と新たな展開を求めて」をサブテーマに取り上げました。本報告書は、その記録をまとめたものです。

シンポジウムでは山極壽一総長の開会挨拶の後、開催地の広島大学 浅原利正学長に歓迎のおことばをいただきました。また、同大学高等教育研究開発センターの大場淳副センター長から、「高等教育の未来を考える」との題目でこれまでの国際的な高等教育の変遷の歴史を踏まえ、これからの日本を支える教育のあり方についてご講演いただきました。京都大学からは、小松賢志教授（放射線生物研究センター）に社会的にも関心の高い放射線とヒトの生命を司る DNA の修復機能との微妙な関係について、村山美穂教授（野生動物研究センター）に最新のゲノム研究が絶滅危機にある野生動物と人間の共存という豊かな社会の形成に果たす役割についてご講演いただきました。また、清水展教授（東南アジア研究所）にはフィリピンの先住民族アエタを例に、自然災害という難局を乗り越えて新しい社会を創生する人間の可能性について、岡本久教授（数理解析研究所）には数学が社会にいかに関与するかというユニークな視点から学問の楽しさや魅力について熱く語っていただきました。いずれの講演も人間の想像力が果たす重要性和役割を感じさせる内容でした。

パネルディスカッションでは 10 年間の締めくくりとして、本シンポジウムのサブテーマを題目に、松沢哲郎教授（霊長類研究所）をはじめ時任宣博教授（化学研究所）、岩田博夫教授（再生医科学研究所）、岡部寿男教授（学術情報メディアセンター）をゲストパネリストに迎え、本シンポジウムを行脚の旅として発足した経緯や附置研究所・センターの「これまで」と「これから」のあるべき姿やビジョンについて活発な討論を行いました。

当日は広島県を中心に、全国各地から多くの高校生や中学校教員など 506 名の方にご参加いただきました。そのうちの約 130 名は 10 代の参加者で、アンケートには「自分がやりたいことができる環境が大学にはあるのだなと思った」「先生方がどれほどその学問を好きなのかということがよく伝わって面白かった」などの感想が寄せられました。「また広島での開催を楽しみにしています」などの温かい声もいただきました。

最後になりましたが、今回のシンポジウムの広報に積極的に当たっていただきました広島大学や広島県教育委員会の皆様、「京都からの提言」と題した連載などを通じて 10 年に渡り本シンポジウムを支えていただいた後援の読売新聞社様、各開催地でご支援いただき

ました地元の皆様に心より御礼申し上げます。今回で一つの区切りとし、次の 10 年を目指し、衣替えして、本シンポジウムを皆様とともに継続、発展させていく所存です。引き続き、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

京都大学エネルギー理工学研究所所長 岸本 泰明

目 次

まえがき

開会挨拶	京都大学総長 山極 壽一	1
歓迎挨拶	広島大学学長 浅原 利正	3
講 演 1	DNA修復研究から放射線障害をみる	5
	京都大学放射線生物研究センター教授 小松 賢志	
講 演 2	遺伝子から野生動物との共存を考える	21
	京都大学野生動物研究センター教授 村山 美穂	
講 演 3	高等教育の未来を考える	37
	広島大学高等教育研究開発センター副センター長・准教授 大場 淳	
講 演 4	新しい人間と社会の創出： ピナトゥボ火山大噴火の被災民に学ぶ社会のレジリエンシー	55
	京都大学東南アジア研究所教授 清水 展	
講 演 5	数学の役の立ち方	67
	京都大学数理解析研究所教授 岡本 久	
質疑応答	79
	小松 賢志（京都大学放射線生物研究センター教授） 村山 美穂（京都大学野生動物研究センター教授） 大場 淳（広島大学高等教育研究開発センター副センター長・准教授） 清水 展（京都大学東南アジア研究所教授） 岡本 久（京都大学数理解析研究所教授） 司会：岸本 泰明（京都大学エネルギー理工学研究所所長）	
パネルディスカッション	87
活力ある未来の`想像、と新たな展開を求めて		
	ゲストパネリスト：松沢 哲郎（京都大学霊長類研究所教授） 時任 宣博（京都大学化学研究所所長） 岩田 博夫（京都大学再生医科学研究所所長） 岡部 寿男（京都大学学術情報メディアセンターセンター長） パネリスト：小松 賢志・村山 美穂・大場 淳・清水 展・岡本 久 コーディネーター：岸本 泰明	
閉会挨拶	京都大学 広報担当理事 稲葉 カヨ	115

〔資料〕 案内チラシ

平成27年4月4日付け 読売新聞記事（大阪本社発行）

※ 所属・職名は平成27年3月14日現在

京都大学 附置研究所・センターシンポジウム

京都からの提言

21世紀の日本を考える(第10回)

「活力ある未来の`想像、と新たな展開を求めて」

— 報告書 —

発行日 平成28年1月
編集・発行 京都大学宇治地区事務部総務課総務掛
京都大学「京都からの提言」事務局
住 所 〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄
T E L 0774-38-3333
印刷所 双林株式会社

※ 本報告書は、講演等の内容を正確にお伝えできるよう、当日の筆録に一部修正・加筆を行っております。

京都大学 附置研究所・センターシンポジウム
「京都からの提言－21世紀の日本を考える」

- 第1回 平成18年3月16日(木) 10:00~17:30
東京・品川インターシティホール
サブテーマ:「危機をいかに乗り切るか? 東アジアといかに向き合うか?」
- 第2回 平成19年3月17日(土) 10:00~17:00
大阪・エルおおさか(大阪府立労働センター) エル・シアター
サブテーマ: ノーベル物理学賞受賞者「湯川・朝永両博士が拓いた世界」
～湯川・朝永両博士 生誕百年に因んで～
- 第3回 平成20年3月8日(土) 10:00~17:15
横浜・新都市ホール
サブテーマ:「人間と自然: 新たな脅威と命を守るしくみ」
- 第4回 平成21年3月14日(土) 10:00~17:25
名古屋・名鉄ホール
サブテーマ:「学問のつながりのユニークさ: それがつくる明るい未来」
- 第5回 平成22年3月13日(土) 10:00~17:15
福岡・アクロス福岡
サブテーマ:「グローバル社会に生きる一未来を見据える目」
- 第6回 平成23年7月3日(日) 10:00~18:00
京都・京都大学時計台百周年記念ホール
サブテーマ:「混沌の時代に光を探る」
- 第7回 平成24年3月17日(土) 10:00~17:00
神戸・神戸国際会議場メインホール
サブテーマ:「明るい社会の未来像」
- 第8回 平成25年3月16日(土) 10:00~17:15
北海道・北海道立道民活動センター「かでの2・7」かでのホール
サブテーマ:「科学が見いだす日本の進路」
- 第9回 平成26年3月15日(土) 10:00~17:15
宮城県・仙台国際センター 大ホール
サブテーマ:「社会と科学者」
- 第10回 平成27年3月14日(土) 10:00~17:20
広島・広島国際会議場 国際会議ホール「ヒマワリ」
サブテーマ:「活力ある未来の`想像、と新たな展開を求めて」



京都大学 附置研究所・センター

- 化学研究所
- 人文科学研究所
- 再生医科学研究所
- エネルギー理工学研究所
- 生存圏研究所
- 防災研究所
- 基礎物理学研究所
- ウイルス研究所
- 経済研究所
- 数理解析研究所
- 原子炉実験所
- 霊長類研究所
- 東南アジア研究所
- iPS細胞研究所
- 放射線生物研究センター
- 生態学研究センター
- 地域研究統合情報センター
- 学術情報メディアセンター
- フィールド科学教育研究センター
- こころの未来研究センター
- 野生動物研究センター
- 物質—細胞統合システム拠点